

# 図書館だより



No. 2

平成 26 年 5 月 27 日発行

多摩湖長距離歩行、成田空港見学、中間考査と行事の多かった5月も残り僅かとなりました。ラストにまだ体育大会という大きな行事を控えています。みなさん、気合いは十分でしょうか。当日はそれぞれの種目でベストを尽くしてください。みなさんの活躍を楽しみにしています。

さて、5月には大型連休もありましたが、みなさんはどこかへ出かけたりしたでしょうか。この周辺では立川にIKEAがオープンし、話題を呼んでいますね。スウェーデン発祥の家具販売店であるIKEAは低価格とデザインで日本でも人気を呼んでいます。立川の他、埼玉だと三郷市にも店舗があります。ウィンドウショッピングするだけでも楽しい店なので、インテリアに凝るのが好きな人におすすめしたいです。

## 歩きたくなる\*

### 913.6-オ『夜のピクニック』 恩田 陸 || 著 新潮社

北高の名物行事、鍛練歩行祭。朝の8時から翌朝の8時まで、途中に仮眠を挟みながら歩き通すその行事に高校生活最後のイベントとして臨む3年生たち。だんだんと疲れが溜まっていく体、じわじわと痛み始める足、歩いても歩いても続く道のり。「もう限界だ」と思えば思うほど、普段誰にも話せずにいる心の内側が解放されていく。小さな賭けに挑む者、友の背中を押すための魔法をかけた者、自分の心に向き合う者、たくさんの思いが交差し、過酷な行事は気付けば特別な行事へと変わっていく。

彼らと一緒に自分も歩行祭の中で歩いているような感覚を味わえます。その苦しさ、その楽しさ、その大切さを感じてみてください。

## 北欧のおしゃれインテリア\*

### 597-ホ『北欧の子ども部屋』 エクスナレッジ

デンマーク、スウェーデン、フィンランド、ノルウェー、アイスランドと北欧の国々の子どものインテリアを紹介した本です。日本のインテリアと色合いもデザインの雰囲気も異なる北欧のカラフルでかわいらしい部屋の数々は、眺めているだけで、ホッと癒されます。また、子ども部屋とは思えないそのおしゃれさは、自分の部屋の模様替えの参考にもできます。

同じ北欧のインテリアを紹介した 597-ジ『北欧コペンハーゲンのアパルトマン』(ジュウ・ドウ・ポウム) 主婦の友社)もおすすめです!



## 読書会の参加者大募集

日時: 6月19日(木) 16:10~17:00

場所: 秋草記念館 生徒ホール

みなさんの参加を待っています♪

今年度も図書館では、“読書会”を行います!! 読書会とは、1冊の本を参加者全員で語り合う会です。それぞれが気に入ったシーンやセリフなど、本を読んで感じたことを自由に語り合っ楽しみます。共感し合ったり、自分とは違った捉え方に出会ったり、1人で読む時とはまた違う楽しさを味わうことができます。

上手に話せなくても大丈夫! とてもアットホームで話しやすい雰囲気の会なので、みなさん気軽に参加してください。申し込みは6月16日(月)まで、図書館のカウンターで行っています。



## 映写会を行います

日時: 6月12日(木) 15:00~17:10

場所: 秋草記念館 2階 桔梗ホール

上映作品: 『陽だまりの彼女』

以上の日程で図書委員会イベント企画の映写会を行います。

上映会場は桔梗ホール! 今回上映する作品は松本潤さんと上野樹里さんが主演で話題となった『陽だまりの彼女』です。

大きなスクリーンは映画館で観ているような気分を味わうことができます。友だちを誘って、みんなで来てください。



## 原作のおすすめ\*

### 913.6-コ『陽だまりの彼女』 越谷 オサム || 著 新潮社

社会人2年目の浩介が、営業先で偶然再会した中学校の同級生 真緒。中学生の頃の面影を残しつつも、すっかり綺麗でできる大人の女性になった真緒に浩介は驚きつつも心を惹かれる。そして、間もなくふたりは恋人同士となり、そのままの勢いで夫婦となる。実は浩介以上に心を惹かれていたのは真緒であり、中学校の頃からずっと浩介を思い続け、再会を願っていたと知り、ふたりの絆はより深くなっていく。

ただ、そんな真緒には浩介に明かしていない過去と秘密があった。真緒の様子におかしなところが見え始め、浩介の心に不安がよぎり始める。そして、ある朝…。幸せなふたりを待ち受ける衝撃のラストは、「こんなラブストーリーだったとは!」と思わずつぶやかずにはいられません。

## 未来を切り開くためのキーワード

先月号から始まった『未来を切り開くためのキーワード』第2回目のキーワードは“**学び方を知る**”です。

みなさんは今、毎日学校に通い、学びに勤しんでいます。そして、これからは生涯を通じて、多くのことを学んでいきます。今は同じ場所で学んでいるみなさんですが、それぞれの歩む人生が異なるように、それぞれの学び方も異なってきます。何を学ぶことが自分の役に立つのか、またどんな学び方があるのか、そのヒントを探せる本を今月は紹介していきたいと思えます。



### 正しくメディアを使って学ぶ

361-モ『世界を信じるためのメソッド』 森 達也 || 著 理論社

メディアはこの世界についてイメージを持つとき、その情報を提供する媒介となります。しかし、メディアが私たちにもたらす情報が常に正しいものとは限りません。なぜなら、メディアを作っているのも人だから。それが誤った情報であってもメディアから提供される情報を私たちは簡単に信じてしまいます。そういう危険性がありながらも、メディアが世界を知るための手段であることに変わりはありません。メディアによって膨大な量の情報が交錯する現代社会において、みなさんがこれから様々なことを学んでいくのには、ただ一方的に情報を受け取るのではなく、それが正しい事実であるのかどうか、自分で考え、見極めていく力が必要となります。メディアとの上手な付き合い方、正しい世界の見方、それをこの本はみなさんと一緒に考えてくれます。

### 建学者の声を聞く

374-ア『建学の心』 秋草 かつえ || 著 東洋館

本学の創設者である秋草かつえ先生。本書は、かつえ先生が生前、語られた講話をまとめたものです。残念ながら、みなさんはかつえ先生の言葉を直接聞く機会を持つことができませんでしたが、本書を読むことで、かつえ先生がみなさんへ伝えたかったのはどのようなことだったのかということがよくわかります。

教養を深めるだけでなく、礼節や感謝の心や協調の精神を育てていくことも学びであり、そうした学びによって人間性が豊かになります。言葉のひとつひとつ、振る舞いのひとつひとつ、それがどんな意味を持ち、何を学ぶことができるのかを意識して考えてみると、本当に日常のあらゆるところに学びが潜んでいるのだと気がつきます。やわらかな中にスッとまっすぐ芯のあるかつえ先生の言葉から、改めて自分が学んでいくこと、学んでいきたいことを考えてみてください。

### 人は「考え方」を手に入れたとたん頭がよくなる！

376-ニ『テストの花道』 NHK「テストの花道」制作チーム || 著 河出書房新社

遊びの天才・所ジョージを顧問に活動する“BENBU”＝勉強クラブはNHK教育で、部長の城島茂と現役大学生が一緒になって、考えるチカラや正答するワザを育てる番組です。受験対策としてだけでなく、社会人になってからも使える実践ノウハウが詰まったこの番組が、本になりました。やる気スイッチの入れ方、自分が朝型か夜型かを知る科学的方法、知れば知る程楽しくて、もっと勉強がしたくなる本です。ただひたすら、やらなきゃやらなきゃとずっと勉強に囚われているより、考え方ややり方をちょっと変えて、楽しく気軽に勉強に取り組めるほうが、きっと身にも着くはず。まずは、あなたの“計画クローバー”を幸せの4つ葉のクローバーにしてみませんか。きっとこれからの生活は楽しくなって、所さんみたいに「いいんじゃない～？」が口癖になるかもしれませんよ。

## 図書館司書の「今月はこの本を読みました」

今月は読んだ人から「おもしろかった」という感想をもらっている本、**椰月美智子**さんの『**その青の、その先の**』(913.6-ヤ 幻燈社)を読みました。この小説の主人公は高校2年生の少女。友だちのこと、クラスメイトのこと、恋人のこと、家族のこと、これからの人生のこと、尽きない考え事と「そういうこと、あるある」と頷ける女子高生の心模様が描かれています。

その中で印象に残ったのは『わたしたちは真剣に真面目に十七歳を生きているのだ。たとえ愚かだとしても、決して間違っただんかいない』という主人公のセリフです。主人公は恋する気持ちをひとり密かにツイッターでつぶやいたり、父親や母親の放った言葉に敏感になったりしていたけれど、後になってみれば「子どもだったな」と思うことかもしれないということが高校生という今を生きている証拠なのだろうなと感じました。現役のみなさんはこれを読んで、どんな感想を抱くのでしょうか。 【今井】



ハーバードの白熱教室以来、大学の特別講義をテレビで目にする機会が増えました。スタンフォード、コロンビア、ハリウッドにオクスフォードとそれぞれ特色がありとても興味深い番組でした。

それが、今度はウェブ上で世界の名門大学の講義を動画で見ることができ、さらに練習問題や試験を受け、水準に達すれば修了証をもらえるようになってきているというのです。しかも、無料で！！いったいどういう事なのかと気になって読んでみたのがこの本です。

### 『ルポ MOOC革命 無料オンライン授業の衝撃』 金成隆一 || 著(377-カ 岩波書店)

MOOC(ムーク)とは Massive Open Online Course 大規模公開オンライン講座のことで、東大も参加している Coursera(コーセラ)や edX(エディックス) UDACITY(ユダシティ)などがあります。日本でも今年からJMOOCが講座を公開し始めました。モンゴルでは15歳の少年が「電子回路」のMOOCの講義で満点を取ったことから、MIT(マサチューセッツ工科大学)への道が開けたそうです。MOOCを利用して反転学習を取り入れる学校もあるそうです。これからの学び方の広がりや、学び方そのものを変えそうです。【鈴木】